

- すべてのデータベース操作のコストは Azure Cosmos DB によって正規化され、要求ユニット (RU) によって表されます。
- 1KB の項目をポイント読み取りする (つまり、ID とパーティション キーの値で 1 つの項目をフェッチする) コストは、1 要求ユニット (または 1 RU) です。
- その他のすべてのデータベース操作にも、同様に RU を使用してコストが割り当てられます。

- 各操作で消費したRUの調べ方：データベース操作によって消費される RU の数を追跡するには、**応答ヘッダー**を調べます。

- 複数のリージョンに分散したDBの場合：Cosmos コンテナー (またはデータベース) でプロビジョニングされた RU は、**Cosmos アカウントに関連付けられているすべてのリージョンでプロビジョニング** (利用) されます。

RUの割り当て

- **プロビジョニング スループット モード:**

- アプリケーションの RU の数は秒単位でプロビジョニングします。いつでも RU の値を増やしたり減らしたりできます。
- アカウント以下にDBを作成する際に、DBに対して、400～100,000の間で指定(100 RU 単位で増減可能)

- **自動スケーリング モード:**


- ワークロードの可用性、待機時間、スループット、またはパフォーマンスに影響を与えずに、使用量に基づいてデータベースまたはコンテナのスループット (RU/秒) が自動的かつ瞬時にスケーリングされます。

- **コンテナごとに、最大値を指定可能**

- **サーバーレス モード: (プレビュー段階)**

- Azure Cosmos アカウントでリソースを作成するときに、**スループットをプロビジョニングする必要はありません**。請求期間が終了すると、データベース操作でを使用した要求ユニットの量に対して課金されます。**地理的分散（マルチリージョン）が使えない、コンテナあたり最大ストレージが50GBまでなど、機能に若干制限がある。**

Azure Cosmos DB アカウントの作成 ...

 期間限定で、任意のリージョンでマルチリージョン書き込みを行う新しい Azure Cosmos DB アカウントを作成すると、アカウント用されます。*

インスタンスの詳細

アカウント名 *

yamadacosomos

API * ①

コア (SQL)

場所 *

(Asia Pacific) 東日本

容量モード ①

プロビジョニングされたスループット サーバーレス (プレビュー)

[容量モードに関する詳細情報](#)

[Azure Cosmos DB におけるスループットとパフォーマンスの通貨としての要求ユニット | Microsoft Docs](#)

[Azure Cosmos DB でプロビジョニングされたスループットとサーバーレスのどちらかを選択する方法 | Microsoft Docs](#)

プロビジョニングスループットモードでのスループットの割り当て

• データベース

- Azure Cosmos データベースでスループットをプロビジョニングすると、スループットはデータベースのすべてのコンテナ (共有データベース コンテナと呼ばれます) で共有されます。

• コンテナ

- Azure Cosmos コンテナに対してプロビジョニングされたスループットは、そのコンテナ専用に予約されます。コンテナは、常にプロビジョニング済みスループットを受け取ります。
- コンテナに対してプロビジョニングされたスループットは、物理パーティション間に均等に分散されます。
- 論理パーティションで実行されているワークロードの消費量が、基になる物理パーティションに割り当てられているスループットより多い場合、ユーザーの操作がレート制限される可能性があります。

New Database



The free tier discount of 400 RU/s has already been applied to a database or container in this account. Billing will apply to this database after it is created.

[Learn more](#)

* Database id ⓘ

Type a new database id

☒ Provision throughput ⓘ

* Throughput (400 - 100,000 RU/s) ⓘ

Estimate your required throughput with [capacity calculator](#)

400

Add Container

☒ Provision dedicated throughput for this container ⓘ

* Throughput (400 - 100,000 RU/s) ⓘ

☐ Autoscale ☒ Manual

Estimate your required throughput with [capacity calculator](#)

400

Cosmos DBアカウント1

容量モード:**プロビジョニングされたスループット**

データベース1 スループット: 指定しない	コンテナ1 マニュアル 400 RU	コンテナ2 オートスケール (Min: 400 RU) Max: 4000 RU	※このDBではスループットを 指定しないコンテナは作れない ※オートスケールのMinは400固定、 Maxは4000以上を設定可能
------------------------------------	--------------------------	---	--

RUコスト :
800 ~ 4400

Cosmos DBアカウント2

容量モード:**プロビジョニングされたスループット**

※コンテナ3と4で
DBの400 RUをシェアする

データベース2 スループット: 400 RU	コンテナ1 マニュアル 400 RU	コンテナ2 オートスケール (Min: 400 RU) Max: 4000 RU	コンテナ3 指定しない	コンテナ4 指定しない
-------------------------------------	--------------------------	---	----------------	----------------

RUコスト :
1200 ~ 4800

Cosmos DBアカウント3

容量モード:**サーバーレス**

データベース3 スループット 指定できない	コンテナ1 スループット: 指定できない	コンテナ2 スループット: 指定できない
------------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------

RUコスト :
0 RU ~

Cosmos DBアカウント5
容量モード:**サーバーレス**

データベース
スループット指定：できない

コンテナー
スループット指定
できない

RUコスト：
0 RU～